

講師 ヤマハ株式会社 取締役会長

中田卓也氏
なかた たくや

演題 『結果＝能力×熱量²』
～ 為さねば成らぬ、何事も。～



第200回通常議員総会 記念講演会



中津川商工会議所
PUBLIC RELATION

月刊 広報



CONTENTS

vol.524 2026年7月号

第200回通常議員総会開催報告	2
特別寄稿記事 中津川公共職業安定所長	3
部会開催報告	3
おいでん祭40年の軌跡	4-5
認定支援機関コーナー	6
共済加入者特典事業のご案内	7
六斎市にお出かけください	8


 **補助金やセミナー情報などを
メールマガジンで配信中!** 

登録はこちらから▶

**日本政策金融公庫の
金利情報**
(令和8年6月現在)

- 普通貸付 3.50%～5.20%
- マル経融資2.60%
(中津川市より12回分の
利子補給あり)

- **税理士会 税務相談**
7/ 1 (水) 10:00～16:00 (中津川北商工会)
7/15 (水) 10:00～16:00
- **弁護士による無料法律相談** ※前日までに要予約
7/21 (火) 13:00～16:00
- **特許・商標などの無料相談** ※前日正午までに要予約
7/ 9 (木) 13:00～16:00

EV 200V **ご利用ください! 中津川商工会議所**
EV充電スタンド 

※ご利用には事前登録が必要です▶

**令和7年度事業報告
収支決算を承認**
第200回通常議員総会を開催



齊藤 隆会頭

6月18日(木)当所ホールにおいて、小栗中津川市長を来賓に迎え、役員・議員・顧問・相談役・参与89名の出席のもと第200回通常議員総会が開催された。

開会の挨拶で齊藤 隆会頭は、日本経済の実質GDP成長率は+0.5%であり、個人消費や企業の設備投資が底堅く推移している一方で、中東情勢の悪化による影響など先行きは非常に不透明である。円安の進行によるエネルギー価格の高止まりも見込まれるため、一般企業は状況に合わせた戦略の見直しが求められる。当所としては、各部会・委員会がスタートし、人手不足や中心市街地の活性化、リニア活用などの課題に取り組んでいる。会員交流会や苗木城築城500年記念式典も盛況であった。リニア工事も佳境に入り、成長を実感できる中津川の発展に向け、スピード感を持って会員

サービスやまちづくりを進めていく。などと考えの一端を述べ、各位の更なる協力を仰いだ。

総会開催に先立ち春の叙勲で旭日中綬章を受章された、名誉会頭杉本 潤 様、美濃工業(株)代表取締役会長と旭日双光章を受章された相談役勝野 安和 様(株)ひかりや取締役会長に日本商工会議所の叙勲賀状が伝達されました。

また、長年にわたり相談役として当所運営にご尽力いただいた、丹羽 宏造 様、恵那眼鏡工業(株)取締役会長が3月に相談役を退任されたことを受け齊藤会頭より感謝状が贈呈されました。



総会の様子

以下に承認された事項についてご報告いたします。

【審議事項】

①令和7年度事業報告の承認について
事業報告書等に基づき、令和7年度事業の総括的概要と主な取組事業について説明、異議なく承認された。

②令和7年度一般会計特別会計収支決算の承認について
収支決算書について説明報告、可知監事より会計監査報告の後、異議なく承認された。

③2号議員の選任について
建設業第二部会1名の欠員に伴い、(株)かんでんエンジニアリング中津川営業所 所長 橘田 秀樹 氏を新たに2号議員として選任する件について、異議なく承認された。

④当所専務理事の選任について
成瀬 博明 専務理事の退任に伴い、新たに 松井 嘉之 常務理事を専務理事として選任する件について、異議なく承認された。

①報告依頼事項
夏まつり「おいでん祭」開催に伴う協力をお願い
8月12日・13日に開催するおいでん祭の協賛金についてご協力をお願い。

②商工会議所共済・福祉制度県内統一キャンペーン実施に伴う協力をお願い
③ハローワークからのお願い
人材確保訪問の強化、各種認定制度の取得推奨について紹介。

④中津川 WILD WOOD 2026 開催に伴う協賛のお願い
9月19日、20日に開催する中津川 WILD WOOD 2026 について協賛金のお願いとPRがされた。

【中田 卓也氏 講演会を開催】

総会終了後、ヤマハ株式会社取締役会長 中田卓也氏をお迎えし「結果⇨能力×熱量」⇨為さねば成らぬ、何事も。」と題して講演いただきました。2013年の社長就任時、直前3期が赤字の厳しい状況から、縦割りの事業部制を廃止、生産や開発の体制を全社最適で統合を行うことで就任年の第4四半期には黒字化を達成。

従業員「やる気(熱量)」を引き出す取り組みとして、能力が高くて熱量がなければ成果は出ない(成果⇨能力×熱量)という考えのもと、インナーブランディングを徹底。企業理念の再構築ではトップダウンではなく、海外拠点を含む全社員との対話を通じ新たな行動指針「心ざし」「誠実」「自律」「挑戦」を策定。「なせばなる」ではなく「やらねばならぬ」やれば必ず成功するわけではないが、行動を起こさなければ何も始まらない。経営者が熱量を失えば、従業員の熱量も失われる。大変な時こそ、トップが明るく笑顔で、覚悟と熱量を持って語りかけることが、組織を動かし不可能なことを可能にするなどと、これまでの自身の経験をもとに大変示唆に富むご講演をいただきました。



中田 卓也氏

特別寄稿記事



川端 誠
中津川
公共職業安定所長
(ハローワーク中津川)

貴会ますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。平素よりハローワークの業務運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。令和8年4月1日付けで中津川公共職業安定所長に着任いたしました川端と申します。出身は三重県四日市市で、前職では三重労働局にて雇用均等行政の企画部門に所属し、労働局全体として実施する施策の企画や運営、各種助成金の支給業務に携わって参りました。ハローワークでの勤務は2年ぶりになりましたが、あらゆる面で世の中の変化の早さを痛感しています。この状況下で、ハローワークに求められるニーズも刻々と変化していく訳ですが、企業の皆様の人材確保と求職者の安定した就労の実現の使命は変わりませんので、誠心誠意取り組んでまいります。

さて、令和8年4月の県内の雇用失業情勢につきましては、求人が求職を上回って推移しているものの、求人活動に慎重さがみられます。引き続き、物価上昇・中東情勢が雇用に影響に注意する必要がありますが、岐阜県における有効求人倍率は1.39倍で推移しており、人手不足の状況は継続しております。

企業様におかれましては、SNSやインターネットの普及によりあらゆる情報があふれ求職活動の方法が多様化している中で、求職者の目に留まるようにいかに自社の魅力を発信するかご苦労されていると思います。ハローワーク中津川では、SNSの活用やインターネットでの情報発信、ハローワーク窓口での職業相談、職業紹介、各種助成金の案内に加え、企業説明会や就職面接会の開催を通じて、企業と求職者が直接出会う機会の創出にも積極的に取り組んでおります。また、令和8年度は、企業訪問を強化することによって、採用ニーズの把握や求人内容の改善提案など、現場の実情を踏まえた支援を実施して、きめ細やかで実効性の高い人材確保につなげて参ります。

今後も商工会議所をはじめ関係機関との連携を層強化し、地域の雇用の安定と産業の発展に寄与して参ります。会員企業の皆様におかれましては、人材確保や雇用管理に関するご相談などございましたら、ぜひハローワーク中津川をご活用いただきますようお願い申し上げます。

結びに、貴会ならびに会員企業の皆様の益々のご発展を心より祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

今年度事業計画を協議し今後の方向性を決定【部会開催報告】

金融・公益部会

6月12日(金)開催

【視察研修会】

- 飛騨市神岡町の「スーパーカミオカンデ」にて県が誇る高度な産業技術と学術研究についての研修会
- 飛騨市古川町の「コー・イノベーション大学」にて地域都市が抱える人口減少という喫緊の課題について、大学開学の目的やビジョンについて視察研修会

2案について今後調整

【セミナー】

- e-Tax、eLTAX導入セミナー
- 最新の生成AI活用とAI詐欺についてのセキュリティ対策

商業第一・第二部会

6月24日(水)開催

【視察研修会】

飛騨市古川町の渡辺酒造店視察研修会を開催予定。伝統資源をどのように引継ぎ消費者へ展開しているか、インバウンド誘客や地域の魅力を活かしたまちづくりとの関わり方等について学ぶ。

【セミナー】

- Canvaセミナーを開催予定。
第一弾 Canva基礎講座
第二弾 Canvaを活用してInstagram投稿画像作成講座

建設業第一・第二部会

6月15日(月)開催

【視察研修会】

リニア中間駅 神奈川県駅(仮称)建設現場周辺視察会をリニア活用委員会との共催で開催予定。

【セミナー】

- 建設事業者のための防災セミナーを開催予定。

情報・サービス部会

6月25日(木)開催

【視察研修会】

- ソフトバンク(株)の最新ソリューション体験型施設「EBC STATION Ai」及びキリンビール名古屋工場視察研修会を開催予定。
- 三重県多気町の商業リゾート施設「VISON(ヴィソン)」や和歌山県田辺市の「田辺市熊野ツーリズムビューロー」に関する視察、講演会等について今後検討。

【セミナー】

- 生成AIセミナー～上級編～について詳細等今後検討。

中津川市リニア活用推進 キャッチフレーズが決定!



3月24日に決定したこのキャッチフレーズには、「リニア開通で都心との距離が縮まれば、豊かな自然と歴史ある宿場町の魅力に惹かれる人が急増するはず。新たな風が吹き込み、観光も暮らしもより輝く未来を応援しています。」という思いが込められています。



仲間と挑んだ復元の舞台

風流おどり 伊藤 博行

私は中津川青年会議所のまつり委員会副委員長として風流おどり復元事業に携わりました。特に苦労したのは道具づくりです。太鼓はNHKの取材の縁で北海道から皮を調達し、胴体は地元業者に依頼しました。旗差しも絵図をもとに高さ3メートルと定め、京都産の真竹で製作。ちなみに、当時作られた太鼓は40年経った今も現役です。

仕様決定後は毎晩深夜まで作業が続き、振り付けもわずか2カ月ほどで習得しなければなりません。それでも、風流おどりを復活させるという共通の目標があったため、仲間と過ごす時間は苦になりませんでした。復元後は愛知万博や大阪御堂筋パレード、岐阜国体などにも出演し、天皇陛下の御前で演技を披露する機会をいただけたことは、今でも鮮明に心に残り、忘れられない思い出です。



変えずに受け継ぐまつり

ふるさと芸能 横井 晃

私は青年会議所と中津川ふるさと芸能文化保存協会という2つの面から「おいでん祭」の第1回に関わり、それから4~5回を除いてほぼ全てに関わってきました。まつりの創世記は青年会議所だけでは人数が足りなかったため芸文協の仲間たちとともに準備を進めた記憶があります。あれから40年、太鼓など地元根付いている芸能文化の発表の場として大切な意味を持っています。

私が大切にしてきたのは、「まつりを変えないこと」です。変化を求めるのではなく、同じことを積み重ねることが継続につながると考えています。おいでん祭は、故郷を離れた人が帰ってくるきっかけとなり、親子二世代で参加する姿も見られるようになりました。これからも地域に根付くまつりとして受け継がれていくことを願っています。



神輿がつなぐまつりの歴史

神輿 白石 周平

私は、おいでん祭の前身である「LOVE NAKATSUGAWA」の時代から神輿づくりに関わってきました。きっかけは勤め先から神輿製作を頼まれたことで、仕事を終えた後も夜遅くまで溶接作業を続けながら神輿を作り上げました。最初に手掛けたのは、姉妹都市ブラジルをイメージした地球儀の神輿です。

その後、神輿部会の設立に携わり、部長としておいでん祭の運営にも関わりました。参加企業は当初の約10社から最大25社ほどまで増え、神輿は街中の細い路地を巡るなど、今とは違った活気がありました。NHKの取材を受けたことも思い出深く、40年続くおいでん祭の歴史に関われたことを誇りに思っています。これからも若い世代へ受け継がれていくことを願っています。



夏の思い出を未来へつなぐ

キッズサマーフェスティバル 松原 太一

私がキッズサマーを始めたのは2003年です。「子どもたちに夏の思い出をつくりたい」という思いから立ち上げました。対象は年長児とその保護者で、「ほっちょせ」と「WAになって踊ろう」の音楽を中心に、20年以上続けており、特に「ほっちょせ」は中津川の伝統文化として大切に受け継いでいます。

本事業の目的は、子どもたちの心に故郷の思い出を残すことです。将来、中津川を離れても、おいでん祭での楽しかった記憶を思い出してもらえたらうれしいですね。今では参加していた子どもたちが親となり、自分の子どもと一緒に参加する姿も見られるようになりました。継続してきたことが、世代を超えたつながりにつながっていると感じています。



ふるさとに集う「和」おどり

中津川おどり「和」 杉本 崇

私はおいでん祭30周年事業を担当する中で、「誰もが楽しめるふるさとの祭り」という原点を改めて見つめ直しました。中津川を離れて暮らす人たちが、お盆の帰省時でも気軽に参加できる祭りにしたいと考えました。

企画段階ではさまざまな案を検討しましたが、誰でも当日に飛び入り参加できるように重視し、最終的に「中津川おどり「和」」という形に決めました。昨年のおいでん祭では、『中津川おどり「和」』を立ち上げたときにキッズダンサーとして参加してくれた子どもたちが高校生になっていたのですが、友達と一緒に飛び入り参加してくれた姿を見た時は大変うれしく思いました。

おいでん祭は見るだけではなく、参加しても楽しめる祭りです。これからも多くの人が気軽に加われる場をつくり、人の和を広げていきたいと思っています。



想いをつなぐまつりの40年

一般社団法人 中津川青年会議所 第72代 理事長 柘植 信吾

おいでん祭が長きにわたり継続してきた背景には、創設者の熱い思いがあります。しかし、40年という歳月は一世代を超える長さです。祭りが今日まで続いてきたのは、その想いを代々受け継ぎ、一人ひとりが責任を持ってバトンをつないできたからだと思います。

私自身も31歳で青年会議所に入会し、警備などの裏方から関わる中で、多くの仲間や地域の皆さまとの出会いを通じて祭りへの想いを深め、当事者意識を育んできました。

おいでん祭は単なるイベントではなく、人と人をつなぐ大切な場所であり、多くの方の心よりどころになっています。40年を自身も40歳で迎えられることに特別な縁を感じています。

これからも受け継がれてきた想いを次世代へつなぐ、中津川を代表する文化としてさらに発展していくことを願っています。

- ・ 2003年(平成15年) キッズサマーフェスティバル スタート
- ・ 2005年(平成17年) 愛知万博にて風流おどり披露
- ・ 2006年(平成18年) 子どもみこしスタート
- ・ 2007年(平成19年) 市制55周年
- ・ 2011年(平成23年) 東日本大震災 福島県大熊町の小学生を招待 大提灯2基を新たに製作
- ・ 2016年(平成28年) 中津川おどり「和」スタート
- ・ 2021年(令和3年) 第55回コロナで中止 サプライズ花火を打上げ
- ・ 2022年(令和4年) 中津川フリーダンススタート
- ・ 2024年(令和6年) 恵那神社 洪沢栄一翁「聖地巡礼」聖火リレー



中津川 おいでん祭 40年の軌跡

一枚の絵図からよみがえった中津川「風流おどり」

中津川風流おどり復元の物語は、1987年の華やかな披露の場からではなく、その4年前、一枚の古い絵図との出会いから始まる。

旧苗木藩主・遠山家の土蔵から発見されたその絵図には、色鮮やかな旗差し物や太鼓を伴った行列が描かれていた。当初は苗木地区での復元が検討されたが、「せっかく見つかった中津川の宝を市全体でよみがえらせたい」という機運が高まった。さらに、NHK「ふるさとの文化祭」による1年間にわたる密着取材も加わり、復元事業は市を挙げた一大プロジェクトへと発展していった。

果たして、この絵図は本当に中津川の祭りを描いたものなのか。専門家による調査が進められた結果、踊りの構成が典型的な風流おどりの形式を備えていることに加え、槍の意匠や木曾川の流れ、周囲の地形が中津川の歴史的景観と一致することが判明した。そして、この絵

図は江戸時代の中津川で行われていた祭礼の様子を描いたものである可能性が極めて高いとの結論に至った。

復元には市民総勢320人が参加し、10の連を編成。絵図から寸法を割り出し、太鼓や旗差し物を一から製作した。地域や職場ごとに工夫を凝らし、親子で参加する家庭も多く見られるなど、世代を超えた交流が生まれたことも大きな成果だった。

そして迎えた本番。中津川駅前広場には100張の太鼓が並び、総重量15キロにも及ぶ本格的な装束や道具をまとった踊り手たちが集結した。さらに、新沼謙治氏がこの事業のために制作した「旅一夜」が祭りに彩りを添え、失われていた伝統芸能は見事によみがえった。

こうして中津川風流おどりは、地域の歴史と人々の情熱によって現代によみがえり、未来へと受け継がれる新たな一歩を刻んだのである。

風流おどり誕生のドキュメンタリー
～中山道の夏の夜
時代絵巻が動いた～



まちが一つになった、おいでん祭のはじまり

おいでん祭の始まりは、神輿を中心とした「LOVE NAKATSUGAWA」という夏祭りでした。そこに、遠山家の土蔵から発見された絵図をもとに復元した風流おどりを加えたことで、現在のおいでん祭の形が生まれました。

当時、私は中津川青年会議所の理事長予定者として、この復元プロジェクトを担うことになりました。しかし、披露までに残された時間はわずか1年。踊りの復元作業に加え、多くの踊り手の確保や練習、衣装製作など課題は山積みでした。事業費は3,000万～4,000万円規模でしたが、市民の協力により集まりました。

それでも動き始めると、市民や企業、行政が一体となって協力してくださり、「中津川みんなで作る事業だ」という強

い手応えを感じました。結果として320人も参加者が集まり、まちを挙げた風流おどりの復元を実現することができたのです。

あれから40年近くが経ちました。長く続けていただいていることに感謝する一方で、各部会からは演者不足という課題も聞こえてきます。おいでん祭は特定の宗教に縛られない祭りです。だからこそ、守るべき伝統を大切にしながらも、時代に合わせて柔軟に変化していくことができます。今の若い世代が議論を重ね、時代ごとに進化することで、より多くの人が参加しやすい「おいでん祭」になっていくことを期待しています。



社団法人 中津川青年会議所
第33代 理事長

杉本 潤



中津川市観光大使
日本舞踊家
三代目 花柳寿楽

継承される風流おどり

私がおいでん祭に本格的に携わったのは今から10年前、おいでん祭が30周年を迎えた時でした。

父、二世錦之輔がNHK「ふるさとの文化祭」を通じて風流おどりの振り付け復元に携わったご縁から、30年の時を経てお声がけをいただきました。当時、同番組をきっかけに誕生した祭りの中で、現在まで続いているのは「おいでん祭」だけだと聞いております。

30年、40年という長い年月を経てもなお、風流おどりや音楽が受け継がれ、多くの皆様に大切に守り続けていただいていることに、心から感謝しております。

今後も風流おどりが50年、100年と受け継がれていくこと、そして私が携わった和おどりが、誰もが気軽に参加できる踊りとしてさらに発展していくことを願っています。

おいでん祭 年表

第1回スタート
市制35周年
「おいでん祭」名称を一般公募
一九八七年(昭和六十二年)

レジストロ姉妹都市10周年
ブラジルサンバ
一九九〇年(平成二年)

歌手RINAステージ(中電共催)
一九九一年(平成三年)

日本一の大提灯1基目を製作
市制40周年 県知事招へい
三林京子氏招待
一九九二年(平成四年)

ふるさと子ども芸能フェスタ
ほつちよせ踊りコンテスト
本場山形から「花笠音頭」が来る
市制45周年
一九九七年(平成九年)

4日間の開催日程に
一九九八年(平成一〇年)

現在の2日間開催日程に
二〇〇〇年(平成一二年)

手筒花火の披露(平成16年まで)
二〇〇一年(平成一三年)

認定支援機関コーナー

詳しくは支援課 (TEL.65-2154) まで

岐阜県小規模企業資金について (県小口Z商工)

岐阜県の小規模企業者を対象とした、**低金利・固定金利の県融資制度**です。

対象	岐阜県内で同一事業を1年以上継続して営んでいる方 中小企業信用保険法第2条第3項第1号から第6号までに定める小規模企業者
融資限度額	運転資金または設備資金 2,000万円 (但し他協会含む既保証利用との合計で2,000万円以内)
返済期間	運転資金7年以内(据置期間1年以内) 設備資金10年以内(据置期間1年以内)
融資利率	年1.6%の固定利率
担保	要しない
信用保証料率	年0.30~0.90%(保証料率区分による) 年0.45%(特別小口保険) ※いずれのパターンにおいても金融機関経由の県小口と比べて 0.2%利用者負担減
保証人	個人事業主:原則不要 法人:原則代表者のみ(納税要件を満たす場合は不要)

詳細は当所支援課までお問合せください。

昨年からの義務化 熱中症対策お済みですか?

令和7年6月1日に改正労働安全衛生規則が施行され、職場における熱中症対策の義務化が明確化されました。熱中症のおそれがある労働者を早期に見つけ、その状況に応じ、迅速かつ適切に対処することにより、熱中症の重篤化を防止するため、3つのアクションが事業者には義務付けられています。

3つのアクション

「WBGT28度以上または気温31度以上」の環境下で、連続1時間以上または1日4時間を超えて実施が見込まれる作業を行う場合



● 体制の整備

異常時にすぐ責任者へ報告・連絡ができる体制を整える

● 手順作成

身体の冷却や救急搬送など、救急時の対応手順を定めておく(それぞれの現場の実情にあった手順を考える)

● 関係作業員への周知

定めた報告先や対応手順を、現場の全作業員に共有する

働く皆様に将来の安心を。



で退職金。

「中退共」は中小企業のための国の退職金制度です。

① 掛金の一部を国が助成!

事業主の負担を軽減します。

② 掛金は全額非課税でオトク!

節税に加え、手数料もかかりません。

③ 外部積立型でラクラク管理!

管理や運用の手間がかかりません。

● パートタイマーもご加入いただけます。

● 他の退職金・企業年金制度等との資産移換も可能です。



詳しくはホームページをご覧ください。

独立行政法人勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部 TEL(03)6907-1234

経営に役立つ無料のWEBセミナー

5月ウェブセミナーランキング

- 【1位】・女性の「買いたい」を引き出す魅せ方
- 【2位】・業務効率・売上UP! はじめてのAI活用
- 【3位】・ハラスメント予防セミナー

●本サービスは当所ホームページよりご視聴が可能です。
パスワード等はお問合せ下さい。



スマホ・タブレットでも視聴できます

中津川市中小企業支援センター相談日

● 定例無料相談会 午前9:00~12:00/午後1:00~4:00 ※要事前予約

相談内容	7月	8月	担当者
人事労務 (前日までに)	14日 (午前)	18日 (午前)	垣内幸二 社会保険労務士
	23日 (午前)	27日 (午前)	
事業承継・ 資金繰り・ 補助金申請	随時	随時	水野輝彦 中小企業診断士
	随時	随時	森 竜也 中小企業診断士
販路拡大 (前週末までに)	16日 (午後)	20日 (午後)	戸谷 忍 中小企業診断士
各種デザイン (前週末までに)	随時	随時	船橋あつこ 店舗アドバイザー
ホームページ SNS	8日 (午前・午後)	19日 (午前・午後)	馬場研二 ITアドバイザー
法律相談 (前日までに)	21日 (午後)	18日 (午後)	山本 亮 弁護士

共済制度加入者の皆様へ 加入者特典事業のご案内

当所が取り扱うふれあい共済及びアクサ生命の各種保険制度にご加入いただいている事業所の皆様を対象に、「共済加入者特典事業」を実施しております。

日帰りバスツアー、各種イベント・コンサートチケットの割引販売など、お楽しみいただける様々な企画をご用意しています。

すでに共済にご加入いただいている事業所の方はもちろんのこと、これから新たに加入される方も特典の対象となりますので、ぜひこの機会にご加入をご検討ください。

これまでの開催事業



岡崎大河ドラマ館



桔梗信玄餅詰め放題



ホテルランチビュッフェ

今後の特典事業につきましては、本広報誌にチラシ折込にてご案内いたします。ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。



【お問い合わせ】総務課 TEL 65-2154

7月21日応募開始特典事業 「中津川 WILD WOOD 2026」 チケット割引販売

9月19日(土)・20日(日)に開催される「中津川 WILD WOOD 2026」のチケット(1日券)を、加入者限定の特別割引価格にて販売いたします。



自然と音楽を愛する人々が集うロックフェス。
野外フェス発祥の地・中津川で今年も開催!

申込上限：原則1事業所につき2枚まで
(※加入者が1名様の場合は1枚まで)

詳細・申込方法：**当月号の折込チラシをご覧ください。**

※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。
あらかじめご了承ください。



中津川 WILD WOOD 2026HP▶

ふれあい共済にご加入の皆様へ

～中津川商工会議所 独自給付金制度のご案内～

独自給付制度とは、生命共済の保障内容とは別に中津川商工会議所が独自に給付する見舞金・祝金・弔慰金制度で、毎年多くのご請求をいただいております。貴事業所で該当される加入者様がいらっしゃいましたら給付規程をご確認の上ご請求いただき、福利厚生にお役立て下さい。

通院見舞金

死亡弔慰金

入院見舞金

ふれあい
共済

出産祝金

結婚祝金

※詳細は当所HPをご確認ください▶
※請求書は当所HPよりダウンロードできます



中津川商工会議所 総務課
TEL.65-2154
アクサ生命保険(株) 東濃営業所 中津川分室
TEL.65-5579

お問合せ

商工会議所検定試験でスキルアップをしませんか

商工会議所検定試験は、企業現場で求められる実践的な能力を育成し、評価・認定することを目的に実践しており、企業や教育機関から高い評価と信頼を得ています。

商工会議所検定試験の一部紹介

- 【日商簿記】企業の経営活動を記録・計算・整理して、経営成績と財政状態を明らかにする技能。企業の活動を適切・かつ正確に情報公開するとともに、経営管理能力を身につけるために、簿記は必須の知識。
- 【日商プログラミング】社会人として必要とされる論理的思考、問題解決力を向上させることができます。企業のシステム開発・改良をはじめ、生産性向上を具現化するIT活用能力を高めることができます。
- 【販売士】販売促進に向けた企画立案や在庫管理、マーケティングまで幅広く実践的な専門知識が身につきます。流通・小売業をはじめ、業種・業態を問わず、顧客満足度を高めるノウハウを習得できます。
- 【日商PC】企業実務で必要とされるパソコンソフトを効率的・効果的に活用し「文章作成」「データ活用」「プレゼン資料作成」を習得できます。
- 【電子会計実務】簿記の理論・知識をもとに、会計ソフトを経営に役立てるスキルを習得できます。
- 【日商ビジネス英語】ビジネスシーンにおけるコミュニケーションツールとしての英語力を点数でレベル判定します。



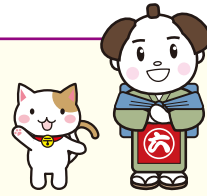
その他検定についてはQRコードより確認できます。

検定情報ダイヤル 050-5541-8600
(受付時間9:00～20:00)



6/7 (日)

開催の六斎市の様子



郷土芸能披露! 中津川の郷土芸能を間近で見ることが出来ました!



賤乃手振り



中津川雅楽



民謡



まちなかマルシェを開催!



中津川市内のお弁当やパンが集結!



子ども向けのミニ夏祭りを開催!



圧巻のパフォーマンスで会場を盛り上げました!

今後の六斎市の予定

8/2 (日)

時間 9:30~13:00
(交通規制 9:00~13:30)
イベント *NEXT STAGE HIGH SCHOOL FES
*おいでん祭PR
*夏休み企画 など

9/6 (日)

時間 9:30~13:00
(交通規制 9:00~13:30)
イベント *ぎふキッズわくわくフェスタ
*中津川スポーツ少年団PR
*苗木城PR など

【お問い合わせ】 中山道中津川宿「六斎市」実行委員会 TEL. 65-2154

苗木城 築城500年の節目を盛大に祝う

国史跡「苗木城跡」記念式典&トークライブを開催

5月31日(日)、東美濃ふれあいセンターにて、国史跡「苗木城跡」築城500年を記念する式典とトークライブが開催され、全国から約500人の山城ファンが詰めかけました。

式典に先立ち、中津川市出身のフリーアナウンサー 草野 満代氏の「中津川市観光大使」任命式を開催。草野氏は「海外からも注目される地域の魅力を、皆でさらに盛り上げていきましょう」とエールを送りました。

続くトークライブでは、関ヶ原古戦場記念館館長 小和田 哲夫氏、滋賀県立大学名誉教授 中井 均氏、お城博士でお馴染みの栗原 響大氏が登壇し、それぞれの視点で苗木城跡の魅力を語りました。



小和田氏は関ヶ原の戦いに伴う歴史に触れ「城を守り続けてくれた地元に感謝したい」と述べ、中井氏は「赤壁など当時の先端技術が駆使された城。城主の気分で圧巻の眺望を楽しんで」と建築の魅力を解説。また、栗原氏は「遠山家のプライドが詰まった城であり、若い世代にもこの系譜を知ってほしい」などと苗木城の奥深い魅力を語り合いました。

午後からは登壇者3名の案内による贅沢な城跡ツアーも行われ、地元の歴史的価値を再発見し、今後の観光振興への期待が高まる素晴らしい記念事業となりました。